

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 25799
お名前	田村 欣也
性別	男
年齢	68歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

昨年、10年間出向で赴任していた地方のテレビ局を退任し、67歳で埼玉へ戻って来ましたが、地域とのつながりがなく、県の関連団体主催の講演会で健康管理士の方の活用を聞き、私もやろうと思いました。もともと、講演はこれまでも仕事の分野で何度もやってきましたが、過去の財産を活かしながら今後活動を続けるより、健康という誰にとっても関心のある事から学んで、講演活動を展開できたら良いと思い、東京の本部を直接訪ねて、1時間半程説明を聞いて、その場で決断をしました。家族・友人へのアドバイスも良いかも知れませんね。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

実質3ヶ月で追われるように、追いかけるように勉強しましたので、ちょっと私の場合はきつかったかもしれませんが、大学受験の昔を思い出し、1日多い時は8時間位勉強しました。なかなか充実していました。試験は問題が多く、かなり舞い上がりましたが、繰り返しの勉強でどうにか資格取得に至りました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

埼玉県健康管理士会は毎月勉強会があり、講演のチャンスに恵まれています。まだ半年を過ぎたばかりなので、先輩の講演を聞いたり、自分独自のテーマを探ったりして、現在は充電中です。自分が他人様に話す以上、それなりの「修行」をしないといけないと思っています。活用はこれからです。

その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

「ほすぴ」は何度も読んで良く覚える事が基礎かなと思います。
「セミナー」は少し量が多く、難しかった点がありました。しかし、私はもう70歳も近いので、平均的な年の方には名分丁度良いのだらうと思います。